

青年部
コーナー人的ネットワークづくりを
主張大会も同時開催

第十二回東北六県・北海道
商工会青年部員交流研修会並
びに商工会青年部主張発表大
会東北・北海道ブロック大会



熱弁を奮う武田氏

が、去る九月六日、青森県・平賀町「南田温泉ホテルアツプルランド」を会場に、多くの来賓と東北六県・北海道から集まった青年部員二百四十八名の参加の下、盛大に開催された。

本研修会は、東北六県並びに北海道の商工会青年部員を対象に、部員相互の交流を通し、人的ネットワークづくりと部員の資質向上を図ることを目的に開催され、今回で十二回目を迎える。

初めに主張発表大会が行われ、東北六県・北海道商工会青年部の各道県大会を勝ち向いた代表者七名が、それぞれ自分達の青年部活動や経営体験を通して得た喜びや誇り、意見などを表現方法に工夫をこらしながら、十分間の持ち時間をフルに活用し熱弁を奮った。

審査の結果、北海道代表の秦秀二氏（陸別町商工会青年部）が最優秀賞を受賞した。

本県代表の武田保氏（栗原南部商工会青年部）は、威風堂々とした発表の姿勢が評価され敢闘賞を受賞した。

次いで、大間町まちおこしグループあおぞら組の組長、島康子氏を迎え「アテネオリピック、もう一つの金メダル・マダロTシャツ」と題して講演が行われた。

まちなちのため、人のためという大義名分だけでまちおこしに立ち上がることは容易ではなく、最も重要なことは自分たちが楽しいことを作り出すとする前向きな姿勢を保ちながら活動を積み重ねることであり、結果的にはそれがまちおこしにつながるのではないかと内容の講演に、参加した青年部員は一同に大きくうなずきながら講師の話に耳を傾けていた。

その後交流会が開催され、人的ネットワークづくりと情報交換の場として、終始和やかな雰囲気の中で輪が広がり本研修会は盛会裡に終了した。

女性部
コーナー

変革から躍動へ！

女性のパワーで今はばたくTOKI
第八回商工会女性部全国大会 朱鷺メッセで盛大に開催

第八回商工会女性部全国大会（新潟大会）が、十月四日（火）に、新潟市朱鷺メッセで開催された。

本県参加者三十二名を含む全国各地より四〇〇〇余名の女性部員の参集のもと、「変革から躍動へ！女性のパワーで今はばたくTOKI」をスローガンに盛大に開催された。

主張発表大会では全国各ブロックの予選を勝ち抜いた六名の代表者が日頃、女性部活動

及び地域振興活動を通じて得た体験や成果等の意見が発表された。

東北・北海道ブロック大会を勝ち抜いて出場した、秋田県由利本荘市商工会女性部の伊東順子さんは「女性部活動と地域振興・まちづくりと小さな地域でも手をつなぎあつて」と題し、一人暮らしの老人のための食事前サービスなど、女性部で取り組んでいる活動を発表し、見事最優

秀賞に輝いた。

これで昨年の本県代表、成瀬たま多さんに続き、二年連続で東北・北海道ブロックの代表者が最優秀賞を受賞するという輝かしい結果となった。

基調講演では株式会社代表取締役の平博氏より「商いの道は人の道」と題して講演いただき、参加者は皆、熱心に耳を傾けていた。

来年度の全国大会は、全国商工会女性部連合会創立四十周年として、東京で記念式典等を開催する予定となっている。

大会終盤の引継ぎセレモニ



女性部全国大会の模様

ーでは、今回開催県の新潟県女連、末武会長より全女連及川会長に大会旗の引継ぎが行われ、盛会のうちに終了した。

§安い掛金で大きな安心§ 宮城県火災共済グループ

火災共済



自動車共済



医療総合共済



休業補償見舞金



総合賠償

その他

各種共済

お問い合わせ お申し込みは

もよりの商工会へ

あるいは直接 宮城県火災共済協同組合
TEL 022(263)1265 FAX 022(263)2878